

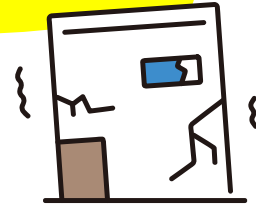


= 矢向あいねっと新聞 =

アロー通信

= 第61号 =

9月1日は防災の日



矢向地区では、誰もが安心して暮らせるまちを目指しています。そのための取り組みの一つとして「**連合防災拠点訓練**」を毎年実施しています。今年も、台風10号の発生に伴い、拠点訓練を実施できた地域、延期になった地域と様々でした。

災害の種類(風水害、地震)によって、避難場所や開設・運営の責任者が変わることをご存じですか？地震の場合、市内で震度5強以上の地震が発生した時には、地域の方々を中心とした「**地域防災拠点運営委員会**」により、地域防災拠点が開設されます。

その際、自宅で待機することが危険な方の避難所として、矢向1丁目にお住まいの方は【**矢向中学校**】、南町(矢向2)～6丁目にお住まいの方は【**矢向小学校**】がこの町の地域防災拠点になります。いざという時に備えて、日頃から地域防災拠点の場所や行き方、そこにはどのようなものが備蓄されていて、その時自分はどのような役割を担うことになるのか等を確認しておくで安心です。



矢向中学校
訓練の様子

一人分の区画を測る



仮設トイレ
設置場所を確認する

令和6年9月1日(日)、矢向中学校では地震を想定して、地域の方や行政の動きについて、シミュレーションを実施しました。80名以上の方にご参加いただきました。



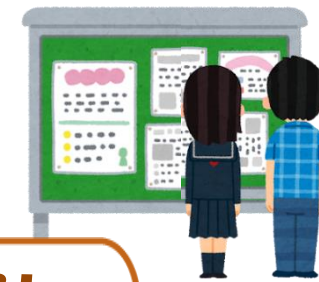
とちのきフェア

矢向あいねっとクイズラリー

矢向の各町内会館・史季の郷前の掲示板を回ってクイズを解き、ケアプラザで景品をもらうイベントです。また、矢向地域ケアプラザ内ではアクティビティを実施します！

クイズは、お子様向けのやさしいもの、矢向のまちに関するもの、矢向地区地域福祉保健計画「矢向あいねっと」に関するものなどで、**地域の方が作った問題**が満載です！

矢向に暮らし始めて間もない方は**まちのことを知る機会に♪** 矢向がふるさとの方は**ウォーキング感覚でご参加ください♪** みなさんのご参加お待ちしております。



〈実施期間〉

開催日時:10月12日(土)・13日(日)

10:00~15:00

横浜市矢向地域ケアプラザ

参加方法

1

ケアプラザで
クイズシートを
もらおう

2

掲示板を3か所
回ってクイズに
挑戦！

3

アンケートに
答えて
景品をもらおう

みんなで作るみんなの町！

自分たちの住んでいる地域は
自分たちで作りたい
となり近所、みんなが見守り合い
助け合える地域でありたい…
そんな思いを実現させるのが
「矢向あいねっと」です



矢向あいねっと新聞「アロー通信」第61号
発行日:令和6年10月1日発行
編集・発行:矢向あいねっと推進委員会
会長 渡邊 浩
事務局:横浜市矢向地域ケアプラザ
横浜市鶴見区矢向4-32-11

電話 045-573-0020
FAX 045-573-0027

<アロー通信は年に4回発行しています。>

